

様式第4のル（第4条、第5条関係）

(表)  
移送取扱所構造設備明細書

事業の概要							
配管の設置	地上設置	有・無	配管の諸元	溶接	方 法		
	地下設置	有・無			機 器		
	道路下設置	有・無			材 料		
	線路下設置	有・無		伸縮吸収措置の方法			
	河川保全区域内設置	有・無		防食被覆	装塗材覆	塗装材料	
	海上設置	有・無				覆装材料	
	海底設置	有・無		防食被覆の方法			
	道路横断設置	有・無		電気防食	対地電位平均値		
	線路下横断設置	有・無			電位測定端子間隔		km
	河川等横断設置	有・無			防食の種類		
	専用 <sup>ずい</sup> 隧道内設置	有・無		加熱又は加温設備		有・無	
	不等沈下等のおそれのある場所への設置	有・無		漏えい拡散防止措置の方法			
橋への取付け設置	有・無	運転状態の監視装置		要・不要（有無）			
配管の諸元	配管	延 長	km	保安設備	配管系の警報装置		要・不要（有無）
		外 径	mm		安全制御装置		要・不要（有無）
		厚 さ	mm		圧力安全装置		要・不要（有無）
		材 料			圧力安全装置の材料		
		条 数	条		漏えい検知装置		要・不要（有無）
	最大常用圧力	kPa	漏知えい装置		流量測定		秒
	弁の材料				圧力測定器設置間隔		km
	管継手	溶接管継手材料			漏えい検知口設置間隔		m
		フランジ式継手材料			緊急遮断弁		要・不要（有無）
		絶縁用継手材料			緊急遮断弁設置間隔		km

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

(裏)

移送取扱所構造設備明細書

保 安 設 備	危険物除去装置		要・不要（有無）	ポ ン プ 室 の 構 造 等	種類・型式		
	感震装置等		要・不要（有無）		ポンプ	全揚程	m
	感震装置等	感震装置設置間隔			km	吐出量	kl/時
		強震計	設置間隔		km	基数	基
	性能				壁		
	通報設備		要・不要（有無）		床		
	警報装置の種類				柱		
	化学消防自動車		要・不要（有無）		はり		
	化学消防自動車等	化学消防自動車	台数		台	屋根	
			設置場所			窓	
		巡回監視車	台数		台	出入口	
			設置場所			階数	
		資機材倉庫設置場所				建築面積	m <sup>2</sup>
	資機材置場設置間隔		km		延べ面積	m <sup>2</sup>	
	予備動力源の容量				ピグ取扱い装置	有・無	
	保安用接地		有・無		消火設備		
	標識等	位置標識設置間隔				m	
注意標示設置間隔		m					
注意標識設置場所							
その他必要な事項							